

都道府県山岳連盟（協会）
会長殿
指導委員長殿

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
会長 八木原 罔明
(公印省略)

令和元年度 登攀技術に関する指導者の教育と研修、 主任検定員養成講習会（A級・B級）及び山岳コーチ2養成講習会の実施について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より JMSCA の指導者育成ならびに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、指導者の教育と研修事業の一環として、登攀技術研修会ならびに主任検定員養成講習会を下記により実施いたします。

開催要項は、別紙添付のとおりになっております。この機会に是非多くの指導者に参加していただきますようお願い申し上げます。

今回は、兵庫県での開催です。近隣の地域（ブロック）の方々も含め、多数の参加をお願いいたします。

なお、主任検定員制度は、登録期間 4 年でとなっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4 年以内に最低 1 回は研修会に参加していただくことになっています。従って末尾番号は残りますが、有効期限が 2019 年 3 月 31 日の認定者は全員資格がなくなり、再受講し合格した方だけを「19-××××」などのようにして登録しております。

(注) 登録番号の××××の前の数字は、認定年（西暦下 2 桁）を示す。

また、今年度は山岳コーチ 2 養成講習会を中央開催で実施し、資格取得の便宜を図り、指導者の充実に寄与したいと思っております。登攀技術研修会と氷雪技術研修会に参加して論文を提出し、すべての課題に合格すれば、山岳コーチ 2 の専門家科目を修了したことになります。

敬具

記

- 1 期 日 令和元年 10 月 26 日（土）～27 日（日）
- 2 主管 一般社団法人 大阪府山岳連盟
- 3 開催場所 〒651-1503 兵庫県神戸市北区道場町生野字ロクゴ 318-2
 - ・神戸セミナーハウス TEL：078-985-7219
 - ・百丈やぐら 百丈クライミングゲレンデ
- 4 集合場所 神戸セミナーハウス 大セミナー室
アクセス ●電車でお越しの場合 →大阪から JR 福知山線道場駅 送迎バス 9 時 30 分発
三ノ宮から 地下鉄 三ノ宮→谷上（乗り換え）
神戸電鉄 有馬温泉 三田行バス 平田バス停→徒歩 15 分

●お車でお越しの場合 →西宮北インターより 3KM
- 5 集合日時 10 月 27 日（土）10:00
- 6 宿泊場所 神戸セミナーハウス大セミナー室

7 登攀技術研修会および主任検定員養成講習会
開催要項および参加申込書は、別紙を参照して下さい。

8 受講料、宿泊、食事費用に関しましては事前振込みをお願いします。

- ・受講料 10,800円 (事前振込み)
- ・宿泊、食事費用 10,000円 (当日徴収)

(食事は21 昼・夕、22 朝・昼の4食付)

9 振り込み先 郵便局より振り込む場合

ゆうちょ銀行 口座番号 00110-8-407261

加入者名 (公社)日本山岳協会 シャ)ニホンサンガクキョウカイ

銀行より振り込む場合

ゆうちょ銀行 店名 〇一九店(ゼロイチキュウ テン) 店番 019

当座預金 0546693

キャンセルの場合は、必要なキャンセル費および振り込み手数料などの経費を差し引いた金額を返却します。急なキャンセルがあった場合はその実費を差し引いて返金いたします。

みずほ銀行 渋谷支店 (210)

口座番号 普通預金 1323253

口座名 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

以上

令和元年(2019)年度登攀技術に関する
「指導員の教育と研修」、「A級・B級主任検定員養成講習会」
及び「山岳コーチ2養成講習会」開催要項

主催 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
主管 一般社団法人大阪府山岳連盟

I 研修会 A級・B級主任検定員養成講習会・山岳コーチ2養成講習会共通項目

- 1 期日 令和元年10月26日(土)～27日(日)
- 2 研修場所 〒651-1503 兵庫県神戸市北区道場町生野字ロクゴ318-2
・神戸セミナーハウス TEL:078-985-7219
・百丈やぐら 百丈クライミングゲレンデ
- 3 集合場所 神戸市立 神戸セミナーハウス 大セミナー室
アクセス ●電車でお越しの場合 →大阪から JR 福知山線道場駅から送迎バス 9:30 発
三ノ宮から 地下鉄 三ノ宮→谷上(乗り換え)
神戸電鉄 有馬温泉 三田行バス 平田バス停→徒歩 15 分

●お車でお越しの場合 →西宮北インターより 3KM
- 4 集合日時 10月26日(土) 10:00
- 5 宿泊場所 神戸セミナーハウス 大セミナー室

4 日程	10月26日(土)	10月27日(日)
	10:00 受付	7:00 朝食
	10:30 開講式	8:00 研修・講習
	10:45 研修・講習	12:00 昼食
	12:00 昼食	13:00 研究討議
	13:00 研修・講習	14:30 閉講式
	18:30 夕食・情報交換会	15:00 解散

尚、研修会と主任検定員養成講習会とは、基本的に別になります。

- 5 携行品 登攀具一式、筆記具、洗面用具その他(詳細は参加者に別途案内します)
- 6 宿泊・食事費用(講習費は別途、後述) 10,000円程度 当日徴収
(食事は28昼・夕、29朝・昼の4食付)
- 7 現地連絡先 大阪府山岳連盟(参加者に後日連絡)
- 8 参加募集人員 研修会20名、主任検定員講習10名、上級指導員養成講習会10名
- 9 申込み 別紙参加申込書を**10月4日(金)**まで、日本山岳・スポーツクライミング協会事務局宛てに送付してください。

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPOT OLYMPIC SQUARE 807

Tel:03-5843-1631 Fax:03-03-5843-1635

Eメール: shidou@jma-sangaku.or.jp

- 10 申込金 宿泊代、食事代は事前振込みになります。申込者には別途確認書を
送付いたしますので、期日まで振込をお願いいたします。

II 研修会

- 1 参加資格 公認指導者の資格を有する者。または岳連(協会)会長より推薦された者。
2 研修内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の問題点を検討する。
3 参加費 10,800円 事前振込み

III A級・B級 主任検定員養成講習会

- 1 参加資格 A級主任検定養成講習会 山岳コーチ2以上で検定の経験のある者。または岳連(協会)会長より推薦された者。

B級主任検定養成講習会 山岳コーチ1以上で検定の経験のある者。または岳連(協会)会長より推薦された者。

2 講習内容 個々の技術講習ではなく、検定経験者が、今後更に検定するための方法の確認です。
3 レポート (1) 検定実績のある人
「自分の経験に基づいて検定評価について述べよ」(約1,000字)、
および自分が行った「検定実績一覧」(様式自由)
(2) 検定実績のない人
「指導者の養成方法について述べよ」(約1,000字)
※10月18日(金)必着で、日山協事務局宛てに送付してください。
(初めての参加の方のみ必要)

4 参加費 10,800円(含資料代) 事前振込み

IV 山岳コーチ2養成講習会

- 1 参加資格 所属山岳会及び岳連(協会)会長より推薦された者。
2 講習内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の技術を習得する。
3 受講資格
(1) 満25才以上
(2) 無雪期の登山経験が5年以上有ること
(3) 3000m以上の積雪期登山経験(12月~3月)が3年以上有ること
(4) 無雪期にルートグレード4級以上の岩場をリードで完登の経験があること。
(5) 所属山岳会においてリーダーの実績が3年以上有ること
4 山歴書
申込書に山歴書(所定フォーム)を添付し、10月18日(金)必着で、日山協事務局宛てに送付してください。
山歴書は、上記受講資格が判るように記入して下さい。
5 参加費 10,800円 事前振込み

八木原 罔明 殿

令和元年 月 日
 山岳連盟（協会）
 会長 印

日山協・研修会及び養成講習会受講申込書

<input type="checkbox"/> 登攀技術研修会・主任検定員養成講習会 <input type="checkbox"/> A級・ <input type="checkbox"/> B級・ <input type="checkbox"/> 山岳コーチ2養成講習会 （該当の受講につき <input type="checkbox"/> をチェックしてください） 開催場所 （神戸セミナーハウス） *当日移動手段（電車、マイカー、他）送迎バス利用（希望・不要） 送迎バスの手配の関係上移動手段は必ず記入お願いいたします。JR 福知山線道場駅 9:30 発			
フリガナ 氏名	性別 男 女	写 真 35×45	
生年月日	19 年 月 日 満 歳		
連絡先	〒 住所		
	Tel		Fax
	携帯 E-mail		
勤務先	名称 電話		
所属団体	名称		
	所在地		
	代表者名		
公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格（何れかを○で囲む） スポーツリーダー・コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4・その他（ ） 登録番号（ ）			

※主任検定員養成講習会（A級・B級）に参加の方は、レポートと共に、過去に検定した検定実績一覧（様式自由）を別途添付して下さい。この場合、主任検定員か、一般検定員かも明記して下さい。上記個人情報は本目的以外には使用しません。

タイムスケジュール（登攀技術研修会）

10月26日（土）

10：00 受付 神戸セミナーハウス 大セミナー室

10：30 開講式

日山協指導委員会代表挨拶

大阪府山岳連盟代表挨拶

10：45 実技事前講習 登攀研修会実技要領

12：00 昼食

13：00 実技会場（クライミング施設）移動

百丈やぐらにて講習・研修

制動確保（肩がらみ、確保器具）

新しい確保器具の紹介

確保者の自己脱出＋セルフレスキュー（引き下ろしなど）

宙吊り（墜落者）からの自己脱出

17：00 実技終了 宿泊所へ移動

18：30 夕食、情報交換会

10月27日（日）

7：00 朝食

8：00 実技会場へ移動

8：30 実技会場 百丈やぐらにて講習・研修

制動確保（確保器具）

自己脱出とセルフレスキュー（引き上げなど）のデモンストレーション

12：00 昼食

14：00 研修室へ移動、（研修室）研究討議

14：30 閉講式

総括・日山協指導委員会

大阪府山岳連盟代表挨拶

15：00 事務連絡、解散

* 主任検定員養成講習会、山岳コーチ2養成講習会は、本スケジュール（研修会）とは別になります。

タイムスケジュール（山岳コーチ2養成講習会）

10月26日（土）

- 10：00 受付 神戸セミナーハウス 大セミナー室
- 10：30 開講式 神戸セミナーハウス 大セミナー室
日山協指導委員会代表挨拶
大阪府山岳連盟代表挨拶
- 10：45 基礎理論講習
⑤登攀技術（登攀研修会実施要領）
- 12：00 昼食
- 13：00 基礎理論講習
①登山とスポーツクライミング
⑧指導者制度、指導者の役割
②登山医学（健康管理、救急法）、気象、地形
- 15：00 実技会場（自然岩）百丈岩
雨天時（百丈やぐら 施設）へ移動
- 実習①（講習・指導法）・検定
（1）ロープワーク（呼称の統一）
（2）制動確保、ビレイヤーの自己脱出
- 17：00 講習修了 宿泊所へ移動
- 18：30 夕食、情報交換会

10月27日（日）

- 7：00 朝食
- 8：00 実技会場へ移動
- 8：30 実技会場 百丈クライミングゲレンデへ
実習①（講習・指導法）・検定
（1）懸垂下降と途中停止、バックアップ
（2）セカンドの確保とロープワーク
- 12：00 昼食
- 13：00 机上講習②
- 14：30 閉講式
総括・日山協指導委員会代表
大阪府山岳連盟代表挨拶
- 15：00 事務連絡、解散

* 研修会、主任検定員養成講習会、は、本スケジュール（山岳コーチ2養成講習会）とは別になります。

タイムスケジュール（A級・B級主任検定員養成講習会）

10月26日（土）

10：00 受付 神戸セミナーハウス 大セミナー室

10：30 開講式

日山協指導委員会代表挨拶
大阪府山岳連盟代表挨拶

10：45 実技事前講習〈資料5〉 登攀研修会実技要領

12：00 昼食

13：00 机上講習①（会議室）

- ・日体協公認スポーツ指導者制度〈資料1〉 公認山岳指導者規程・規約集
- ・日山協公認主任検定員制度〈資料2〉 同上
- ・山岳コーチ2養成講習会〈資料3〉 開催実施要領
- ・公認スポーツ指導者制度オフィシャルブック抜粋
実施申請書、委嘱書交付、カリキュラム、テキスト、実技・指導法要領
- ・検定会
検定会の運営方法
評価方法・基準〈資料4〉 山岳コーチ1及びコーチ2検定基準
- ・都道府県体協、
義務研修、事業実施申請、委託金、独自事業、折衝
- ・スポーツクライミング
養成講習会、国体監督

15：00 実技会場（自然岩）百丈岩 及び百丈やぐら

雨天時（百丈やぐら 施設）へ移動

A級実習①（コーチ2養成講習会、講習・指導法）

- ・ロープワーク、制動確保、ビレイヤーの自己脱出

B級実習①（コーチ1養成講習会、講習・指導法）

- ・地図読み、ナビゲーション

17：00 講習会終了 宿泊所へ移動

18：30 夕食、情報交換会

10月27日（日）

7：00 朝食

8：00 実技会場へ移動

8：30 実技会場（自然岩）雨天時（クライミング施設）へ移動

A級実習②（コーチ2養成講習会、講習・指導法・検定）

- ・検定：ロープワーク、制動確保、ビレイヤーの自己脱出

B級実習②（コーチ1養成講習会、講習・指導法）

- ・検定：歩行技術、フィックスロープ、セルフレスキュー

12：00 昼食

13：00 クライミング施設へ移動、研究討議

14：30 閉講式

総括・日山協指導委員会代表
大阪府山岳連盟代表挨拶

15：00 事務連絡、解散

* 研修会、山岳コーチ2養成講習会は、本スケジュール（主任検定員養成講習会）とは別になります。